

ひとり親家庭 暮らしの 応援セミナー参加者募集中!

対象は、母子家庭、父子家庭、寡婦の方、地域での生活を支援するために子育てなどに関する講習と個別相談を行います。

9月15日(日)午後6時30分～8時
「シングルマザー、シングルファーザーの子育て」講師は赤石千衣子さん、9月26日(日)午後2時～3時30分「シングル家庭の子どもの心」講師は安藤由紀さん、9月29日(日)午後6時30分～8時「からだほぐしのリラクゼーション」講師は永田朝路さん、10月3日(日)午後2時～3時30分「シングル家庭の心」講師は堀田香織さん、10月17日(日)午後2時～3時30分「養育費とつやつたらしめる？」講師は大矢さよ

子さん、いずれも子ども家庭支援センターすくすくひろばにて参加の方は動きやすい服装で。個別相談は日曜日午後3時30分から行います。希望される方は日曜日の講習会に参加してください。

9月10日(日)「消印有効」まで、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・日中連絡の取れる電話番号・参加希望回(例・第1回と第4回)・個別相談の希望の有無と相談したい内容・お子さんの保育の必要の有無(保育の必要なお子さんの年齢(性別)と)「暮らしの応援セミナー参加希望」を記入し「〒181-8555三鷹市役所子育て支援室子育て支援係」へ申し込む。

子ども家庭支援センターすくすくひろばでは、子育てサポートリーダー養成講座を9月11日の毎月1回全3回開設します。子育て支援に関心のある市民の方を募集します。

「子育てとわらべうた」11月25日(日)午前10時～正午、講師は親子わらべうた教室主宰の大熊進子さん。いずれも社会教育会館で、9月6日(日)～14日(日)午前9時30分～午後5時に社会教育会館 ☎49-2521へ直接または電話で申し込む。定員25人(申込多数の場合は抽選)。

「むらさき子どもひろば」の施設使用中止のお知らせ。7月22日に発生したPCB使用照器具安定器破損事故のため、現在使用中を中止しています。8月11日に行った施設内外の環境測定の結果に基づき、専門家の意見を聞きながら安全確認を行う予定ですが、9月11日はいかなる見込みです。

「むらさき子どもひろば」は引き続き「むらさき子どもひろば」は四小体育館(小学生以上)で、また四小児童保育所については四小ランチルームでの保育となります。

「むらさき子どもひろば」は引き続き「むらさき子どもひろば」は四小体育館(小学生以上)で、また四小児童保育所については四小ランチルームでの保育となります。

第15回 三鷹国際交流フェスティバル



出会いと交流～まずはひと声かけてお友達～

7 三鷹国際交流協会(MISHOP)主催。三鷹青年会議所共催、三鷹市後援。

▷ 9月26日(日)午前10時～午後4時(小雨決行) 井の頭公園西園(三鷹駅から玉川上水沿い「風の散歩道」を歩いて10分)

日本に住む世界中の人々との交流の場として、第15回三鷹国際交流フェスティバルを、今年も9月26日(日)井の頭公園西園で開催します。会場は4つのゾーンから構成され、100を超えるテントが出店します。フェスティバルを通じて、いろいろな国の人と出会い、国境を越えた交流の輪を広げてみませんか。

ふれあいゾーン MISHOP会員の手による世界中の人々との交流企画や日本文化の紹介ゾーン。各国の人と交流する「おしゃべりプラザ」、民族衣装を着ての記念撮影、小中学生クイズラリーなど、気軽に参加でき、楽しめるイベントが揃っています。

交流ゾーン 官公署や関係団体、機関などが出店。国際電話の無料体験、掘り出し物市とちよっぴりお得なことも。また、起震車や煙体験ハウスなど、防災キャンペーンコーナーも充実。ぜひ体験してください。

テントショップゾーン 世界中の美味しいものや珍しいものに出会えること間違いなし! 各国大使館、NGO、NPOが各国紹介や活動紹介はもちろん、食品、民芸品の販売も行います。お気に入りを探してください。

ステージ・アトラクションゾーン 会場内の特設舞台では一日中世界の音楽と踊りが繰り広げられます。大道芸のアトラクションもあり、ちょっと足を止めて楽しんではいかがですか?

テントショップでは食器持参の方に飲食物の割引があります(一部例外あり) 車での来場はご遠慮ください。

▷ 三鷹国際交流協会事務局 ☎43 7812

MISHOP WORLD 2004

遊びまわろう

東児童館 ☎44 2150

わくわくランド(乳幼児の遊び広場) トランポリンや滑り台、マットのお山などで楽しく遊びまわろう。子育て相談も受けられます。

9月6日(日)17日の月・金曜日、いずれも午前10時～正午。当日、直接会場へ。

ミニランド(0・1歳の遊び広場) 小さな滑り台やトンネル、ふわふわマットで遊びま

しょう。体操・手遊びタイムがあります。子育て相談もお受けします。

9月8・15日(日)午前10時～正午。当日、直接会場へ。

お父さんも一緒わくわくランド 大好きなお父さんといっしょに遊んじゃおう。お父さん同士の交流タイムもあります。

9月11日(日)午前10時～11時30分。当日、直接会場へ。

西児童館 ☎31 6039

ちびっこ日 開館日の午前9時～正午、遊戯室に乳幼児向けの遊具が登場します。

滑り台、トンネル、ふわふわボール、大型ブロックなどで自由に遊べます。

サークルタイム 開館日の午前11時30分から遊戯室で体操手遊び、歌などを楽しめます。

自由参加です。親子でお気軽にとぞろ!

ちびっこの日スペシャル オリジナルマグネット作り

マグネットシートに写真や絵を貼って世界でひとつのマグネットを作りましょう! お子さんの写真など貼りたいものをお持ちください。

9月6日(日)午前10時30分から。秋のアスレチック お山に登ったり橋を渡ったり! 体を動かしてあそびましょう!

9月16日(日)午前10時から。いずれも当日、直接会場へお越しください。

三鷹郵便局で年末年始のアルバイトを募集

12月中旬～平成17年1月上旬、郵便物の区分作業(内務・時給昨年実績 770円、深夜勤務 820円)または配達作業(外務・高校生890円、一般920円)。

勤務時間は、1日4～5時間程度。午後10時45分～翌日午前6時の間で実働7時間または午後5時30分～翌日午前8

時30分の間で実働12時間。採用説明会 10月1日(日)9時のいずれも午後1時～5時。くわしくは三鷹郵便局総務課 ☎44 5787へ。案内を送付します。

市民文芸

三鷹俳句会8月の秀句 【選者】井上弘・飯田六斗

仏壇に眼鏡置く癖生身魂 三矢 恵啓
眼鏡かけ夢を見てゐる大昼寝 南 みち

夏休み図鑑観察虫メガネ 板橋クラ子
夏の灯や鬱の字探す虫メガネ 小泉 秀夫

眼鏡からめつと割り込む 夏のれん 伊藤 紫春
秋立つや虫メガネで見る生命線 梓司 園子

兄弟を幾人乗せし茄子の馬 根岸 敏三
箱めがね視界四角に秋の海 岡田 幸子

浦島の見し魚の舞水眼鏡 根岸 操
かき氷崩す角度を見定めて

昨夜の雨棹に残して秋立ちぬ 寺岡美由希
水澄みて眼鏡の橋の架かりけり 槇田 隆司

猛暑なか百寿の母の声元氣 土井 雅子
サングラスかけて僅かな 自己逃避 葛島 茂春

今昔をゆだねし眼鏡夏終る 清水ゆきえ
夏の宵顔に眼鏡置き忘る 浅沼仁美子

祈る事多き八月来たりけり 大竹八ル子
空の蒼見上げてごらん今朝の秋 牧 文子

「ゴールのひとみ囚へし珊瑚礁 一族はみな眼鏡なり盆休み 寺田 絢子

サングラス外して非礼 詫びにけり 高見 勝

9月の三鷹俳句会 9月12日(日)午後1時から三鷹駅前地区公会堂で。兼題は土、当季雑詠。出句3句。資料代1千円。

くわしくは大和谷宅 ☎9820

中近東文化センターの展示再開 企画展『ペルシアの陶器展』

中近東文化センター(大沢3 10 31)は、昭和54年の開館以来、日本における中近東文化研究の中心的な役割を果たすとともに、古代オリエント文明などの常設展示や企画展を行うなど、市民の中近東の文化に関する関心と理解に大きく貢献してきましたが、昨年12月から展示室を休業していました。そこで、三鷹市では、隣接する武蔵野市と協力して、市民にとって貴重な財産ともいえる中近東文化センターの活動を支援していくことを決め、このほど、3者で「中近東文化センターとの相互協力に関する覚書」を締結しました。

この相互協力による展示再開の第1弾として、武蔵野市と共催し、企画展「ペルシアの陶器展」(主催:中近東文化センター)を開催することとなりました。

▶ 10月1日(日)～2月中旬、水、金、土曜日。午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)。三鷹市・武蔵野市市民に限り入館料は100円になります(中学生以下と65歳以上は無料)。くわしくは9月19日発行の広報みたかでお知らせします。

▷ コミュニティ文化室 ☎内線2511・中近東文化センター ☎32 7111。